

地域包括支援センターだより

当センターは、高齢者の暮らしについて様々な相談や要望に応える「よろず相談窓口」です。暮らしのコンシェルジュに寄せられるご相談と対応を紹介します。

今月は、「認知症高齢者の行方不明対策」について取り上げてみたいと思います。

- 相談内容…妻が散歩に出たまま帰って来ない。携帯も1回は繋がったが、その後から電源が切れて繋がらなくなった。どうしよう…。
- 対応策…認知症の症状が進行すると、時間や場所などの見当がつかなくなることがあります。自宅にいるにもかかわらず、「自宅に帰らないと」・「仕事に行かないと」などと、自分なりの目的があって徘徊してしまうことがあります。もし居なくなった場合、躊躇せずすぐに警察へ搜索願を出しましょう。

行方不明に気づいたときは、まず第一に警察へ搜索願を！

※早く連絡することで、見つかりやすくなります。

【連絡先】志布志警察署 (099) 472-0110

【搜索願を出す場合、警察に伝える内容】

- いつ、どのような状況で行方不明になったのか。
 - ご本人の写真や、行方不明直前の服装、服の色、靴のタイプや色など。
 - ご本人の生年月日、性別、身長、体重、あざなどの特徴。
 - よく行っていた場所、行きたがっていた場所、会いたい人。
 - ご本人の身体状況やコミュニケーション能力など(名前が伝えられるなど)。
- *上記の内容を事前に【行方不明者情報提供票】として作成して、警察や搜索される方へ提供します。
- *GPSを取り付けることで居場所を特定することもできます。最近はどの携帯会社でも利用可能です。

【認知症不明者】

- 認知症やその疑いがあり、行方不明として2025年に全国の警察に届出があったのは、延べ**18,121人**、うち鹿児島県は**178人**です。(死亡が14人) 分からないことがあればご連絡ください。



【お問い合わせ先】大崎町地域包括支援センター ☎099-471-7828 (直通)
大崎町役場 保健福祉課介護福祉係 ☎476-1111 (内線144)